



Department of Environmental and Preventive Medicine
Graduate School of Medical Science
Kanazawa University

Yuri Hibino

Kakuma-machi, Kanazawa-shi 920-1192, Japan
PHONE:076-234-4665, FAX:076-264-6435

「生殖補助医療で生まれた子どもの支援体制についてのアンケート調査」

ご協力のお礼

貴下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

2013年12月、貴施設に対し回答をお願い致しました標題調査につきまして、ご多忙にもかかわらず調査票回答の労をとっていただき、まことにありがとうございました。

この度、調査は無事終了し、多くの小児科医の方々からご回答をいただくことが出来ましたことを、ご報告させていただきます。お忙しい中ご協力いただいた医師の方々に対し、厚く御礼申し上げます。

現在小児科医の方々、生殖補助医療によって生を受ける子どもの健康や福祉について、ご自身の患者の状況や治療経験などを踏まえてどのようにお考えになり、何を求めているのか、率直にご回答いただいたことを広く社会に知らせるため、今後、ホームページ上にて報告書を公表するとともに、関係各所をはじめ、報道関係者にもプレスリリースを送付いたします。

今回の調査実績

配布数：全国の小児科のある施設 2,797 箇所

有効回収数：710 票(回収率 25.4%)* 2013年12月25日時点

ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

2013年12月吉日

内閣府 最先端・次世代研究開発支援プログラム「グローバル化による生殖技術の市場化と生殖ツーリズム」
研究代表者：日比野由利

スタッフ：牧由佳、本麻紀、田形亜希、石井優子、西田淑代

金沢大学医薬保健研究域医学系 環境生態医学・公衆衛生学

920-1192 金沢市角間町金沢大学角間南地区自然科学3号館5階

Tel & FAX: 076-265-6435